

【ボランティアとの連絡・調整】

ボランティアが行う授業での見守りや校外学習などでの付添い、校内や掲示板の装飾作り、読み聞かせや蔵書点検、小動物や昆虫などの飼育・管理、畑での野菜づくりや稲の手入れなど、様々な活動において、必要に応じて、学校地域コーディネーターがボランティアとの連絡・調整を担っています。

先生方やボランティアの方から喜んでもらったり、安全に段取りよく進めることができたときなどに達成感を感じています。



清水台小学校の屋上は、ボランティアの方のおかげで様々な野菜が実っており、子どもたちも大好きな場所となっています。

【地域未来塾の運営】

品川区では、全校で「地域未来塾」という授業時間外の学びの場を提供しています。その場を中心に運営しているのは、主に学校地域コーディネーターです。

多くの学校地域コーディネーターが参加する児童・生徒と関わっており、子どもたちの「できた!」「わかった!」「来てよかった!」の声、街で会ったときにあいさつをしてくれたとき、そして、立派に成長し卒業を迎えたり、卒業生が手伝いに来てくれたとき、参加した学生や指導員から

「またやりたい!」と言ってもらったときなどに、非常に喜びを感じています。

子どもたちの成長を感じられる地域未来塾に皆さんも指導員として参加しませんか。ご興味のある方はぜひ一度学校地域コーディネーターにご相談ください。



発行・問い合わせ



品川区教育委員会事務局
指導課学校地域連携係

〒140-8715
東京都品川区広町2-1-36
TEL. 03-5742-6595

【地域との連携】

学校外に出かけての活動、例えば職場体験やまちたんけん、スーパーや工場見学などでは、学校地域コーディネーターが事前に連絡を取ることが多くなりました。新しく協力してくださる企業・事業所を開拓できたり、子どもたちが喜んでくれたときに喜びを感じています。

また、清掃活動やおまつりへの参加など、町会・地域の団体と共に行う様々な活動では、子どもたちの参加で地域の方が喜んでいて、やりがいを感じることがわかりました。



伊藤学園園芸部が区民まつりに参加



コーディネーターに必要な力

学校地域コーディネーターにとって必要なスキル・力を聞いたところ、「コミュニケーション力」「人脈・仲間」「礼儀・規範意識」「自己理解・他者理解」「計画実行力」「情報収集力」「共感力」などが挙がりました。「学校」と「地域」「企業」という異なる文化・背景を持つ集団や個人に、気持ちよく活動に参加していただくためには、礼儀をわきまえ、誠意をもって対応する人間力が求められているでしょう。



コーディネーターになるには

学校地域コーディネーターは、お子さんが在籍する学校では任用できません。企業等での実務経験やボランティア経験が必要となりますので、まずは、希望する学校の学校地域コーディネーターに連絡し、ボランティア活動をご経験いただきたくお願い致します。

品川コミュニティ・スクール

検索



品川コミュニティ・スクールについて、
ホームページで詳細をご紹介します。